

ふかまちのまど

第三九号 三年八月一日
発行元 深町連合町内会
連絡先 六三・三九二

連合町内会だより

盆行事について

文化部長 安藤 志保

ふかまちのまど7月号で、盆行事の開催についてお知らせしたところですが、感染症拡大を受けて、7月22日の連合町内会文化部会で中止することを決定させていただきました。5年連続の中止となり、大変残念です。

初盆の方々へは、各家庭へお供えをお届けさせていただきます。久しぶりの盆行事を楽しみに、また太鼓踊り奉納をご希望下さっていた方々には大変申し訳ありません。ご理解のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

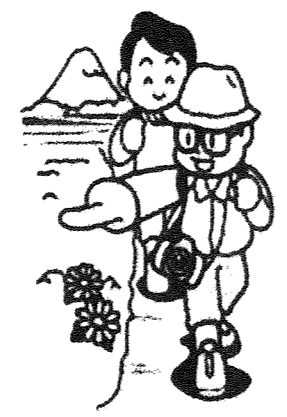
問い合わせ(安藤)
090-5265-3855

歩く会にご参加を

歩く会幹事

石井 堂照

八月の歩く会は
休みます。



○ハニチエー中之町コミュニティボックスへのお祝い
8月から10月までの3ヶ月間ボックスを設置して頂く事になりました、レシートの特典をよろしくお願致します。

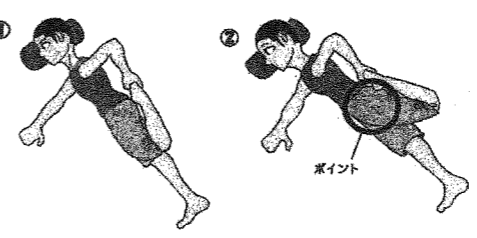
○よく歩き、よく食べて、よく笑う
歩く骨に衝撃→若返り物質「オステオカルシン」が出る。
↓老化防止

○歩く会の参加をお願いします。

深町お茶の間サロン(仮)に参加させてもらって!!

参加者より

四月から始まったお茶の間サロンに楽しく参加させてもらっています。30分ビデオを見ながら体操をします。それから、音楽あり、頭の体操、早口言葉、使わないう筋肉を伸ばしたり、フラダンスなど他にもいろいろとあります。本当にあつという間の時間です。



家で一人ではなかなか体を動かす事がないので参加させてもらって感謝しています。お世話して下さる方々が色々と考えて下さりありがとうございます。これからも宜しくお願致します。皆さんも時間がある方々はぜひ一緒に楽しく体操をしましょう!!

「ふかまちのまど」ホームページのアドレスは
<http://www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html>

名称決定! 「サロン深つかふか」

協力者一同

深町のお茶の間サロン(仮)として活動しながら、名称の募集、投票受付をしてきました。6月末で投票を締め切り開票した結果、「サロン深つかふか」(ふつかふか)に決定しました!

投票には、6月にサロンを訪問してくれた深小一・二年生のみならず大人にも人気を得た名前です。深らしさや、ぬくもりが感じられます。応募・投票してくださった皆様、ありがとうございました! 8月も毎週水曜日に、10時から「いきいき体操」10時40分頃から、脳トレ、ストレッチ、歌、フラダンス、ゲームなど行う予定です。ですが、感染状況によって、心配な場合は、お問い合わせください。また、三原テレビ放送さんから、6月24日に放送されたサロンのニュースのDVDをいただきました。見てみたい方は、お気軽にご連絡ください。

8月の予定
水曜10時~11時30分
・3日・10日・17日・24日
・31日(体操後スマホ教室) 持ってくるもの
・飲み物・屋内シューズ
・フェイスタオル(長いタオル・体操に使用)

Instagram: <https://www.instagram.com/fukamachiachichanoma/>



問い合わせ先(安藤)
090-5265-3855

広島県の市町の人口

~人口増加は4市町、人口減少は19市町~

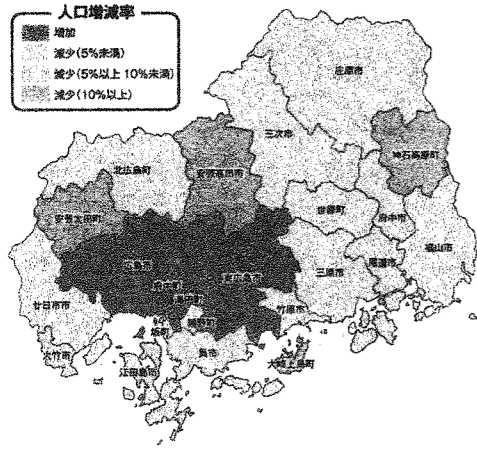
人口が最も多いのは広島市の1,200,754人で、県人口の42.9%を占めています。5年前と比べ、人口が増加した市町は4市町、人口が減少した市町は19市町となっています。

市町の人口	人口(万人)
広島市	120.08
福山市	46.09
呉市	21.46
東広島市	19.88
尾道市	13.12
廿日市市	11.42
三原市	9.06
府中町	5.12
三次市	5.07
府中市	3.77
庄原市	3.36
海田町	2.98
安芸高田市	2.64
大竹市	2.63
竹原市	2.40
熊野町	2.28
江田島市	2.19
北広島町	1.78
世羅町	1.51
坂町	1.26
神石高原町	0.83
大崎上島町	0.72
安芸太田町	0.57

人口増加率順 (H27比)	率
海田町	3.4%
東広島市	1.9%
広島市	0.6%
府中町	0.2%

人口減少率順 (H27比)	率
安芸太田町	△11.3%
神石高原町	△10.5%
大崎上島町	△10.4%
安芸高田市	△10.3%

*△は、マイナス。



令和2年国勢調査結果

全国の人口は126,146,099人で、広島県の人口は2,799,702人で全国12番目です。5年前の調査から44,288人の減少です。

三原市の人口・世帯数

令和2年		平成27年		平成27年~令和2年		平成27年~令和2年	
人口(人)	世帯数(世帯)	人口(人)	世帯数(世帯)	人口(人)	世帯数(世帯)	人口(人)	世帯数(世帯)
90,573	39,091	96,194	39,888	△5,621	△797	△5.8	△2.0

参議院議員通常選挙投票率状況

深町投票区(深町・中之町南) 令和4年7月10日執行

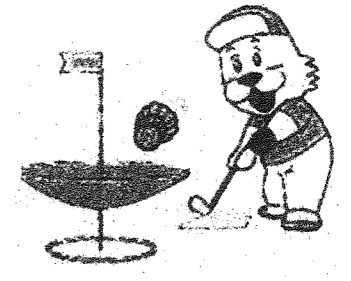
性別	当日有権者	当日投票	期日前投票	不在者投票	計	投票率(%)
男	478	151	70	2	223	47
女	509	138	101	2	241	47
計	987	289	171	4	464	47

※各数字は人数を示す(投票率を除く)
◎三原市全市内投票率: 48.20%
◆資料提供: 三原市選挙管理委員会 事務局

- ◆連合町内会 (中止) 一五日
- ▼盆行事
- ◆小学校 (中止) 一五日
- ▼全校登校日 三日
- ▼全校登校日 二四日
- ▼PTA環境整備作業 二八日
- ◆如水館中学・高校
- ▼夏期講習(中) 一~五日
- ▼中期夏期講習 一~五日
- ▼夏期講習(中) 一七~一九日
- ▼後期夏期講習(高) 一七~二三日
- ▼夏期集中授業(中) 二二~二五日
- ▼学年会 二五日
- ▼始業式・面談 二九日
- ▼面談・身だしなみチェック(中) 三〇~三一日
- ▼面談・身だしなみチェック(高) 三〇~三一日

謹んでお悔やみ申し上げます
谷岡 光子様
(中組 仲峠講)
八十八歳
七月九日

深町各種団体八月行事予定



三原市TBG月例会大会が、七月二十三日(土)に十七名の参加で深町・城山コースにて行われました。

成績は、次の通りです。

- 一位 天木 雅之
 - 二位 藤岡 正胖
 - 三位 田中 好康
- ベスグロ 七十一 井上 幸子
- ホールインワン 船本 雄三
- 二人戦 一位 田中 好康 井上 幸子

次回の大会は、八月二十日(土)に行います。

※選手の敬称略

TBG協会

会長 船本 雄三

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょう。

深小の子供は



○午前十一時過ぎに下校します。 ※全校登校日は 三日・二十四日です。

○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。

○あいさつ

声かけをしましょう。

深の里山

(続き)

「ふかまのまど」十周年記念冊子 2004年発行 石井 静夫

竜泉寺ダムは、干害に苦しんできた三成、西藤の水不足を一挙に解消し、一部は浄水して向島、因島へも送水しているという。高平ダムは尾道市の水不足の解消にと、太郎谷坂谷の水と併せて取水計画したもので、県に働きかけ砂防ダムとして築堤し、それを利用して用水ダムとした。

水利権の問題など紆余曲折はあったが、昭和二十九年(一九五四)に完成し、およそ五十年の歳月が過ぎた。ダムが出来るまでは、各田んぼの井戸には「はねぎ」が林立し、干害の年には、朝夕の汲み取りに苦労した先人たちの姿が偲ばれる。高平ダムは慢性的な水の心配を解消した。太古より干害に苦しんできた地元は、計り知れない恩恵に浴しているといえる。

このダムをとり囲む御調坂の山々こそ「緑のダム」と私は言いたい、緑に覆われる山々から徐々に流れ出る一滴の水も大切に利用し、雨が降れば天の恵みに感謝することを忘れてはならない。

10魚切と特産品



金剛寺から魚切り山裾にかけて長閑な棚田が続いている。田になる所は空地を残さず、直角に石積をして荒地は全然なく、大小さまざまであるが、整然とした田圃である。又、田の東西の山裾には、畑を造り果樹園となっている。

先祖が過酷な労働に耐えながら粒々辛苦して一枚一枚耕したものだろう。当時の苦労が偲ばれる。そのような苦しい労働に裏打ちされた歴史のあかしを乗り越えたからこそ今があるのだと私は思う。

毎年この棚田に黄金色の稲穂を眺めながら、豊穣の秋を迎える。「稔るほど頭を垂れる稲穂かな」の諺どおり、一面広々とした見渡す限りの黄金色の田圃の風景にみとれる。

稲穂が少し垂れ下がりがけた時さやさやと微かに揺れる爽快さに心を打たれる。このような爽快感が、私には健康の良薬。

先人がどんなにか苦勞に苦勞を重ねたであろう。その努力と共に御調坂の森、水、土など自然の恩恵に醸しだされたいことを私達は忘れてはならない。

魚切の由来についての故老の話では、ダムの上流に絶壁のような大きな岩場があり、これ以上魚が登ることができない、魚を絶つという意味で名付られたという。現在では金剛寺一帯が正式な地名「魚切」になっている。

主な産物は、米、柿、桃でその中でも西条柿は広く知られた特産品である。

この西条柿は、遠く奈良朝の頃遣唐使によってもたらされたのがそもその発祥という。山野に散在していた在来種を幾星霜に亘って改良し、その中から良系の選別を繰り返してきた先祖数代に亘るたゆまぬ努力と、辛苦の結晶の西条柿を誕生させてきたものである。

この地域と伝統と由来ある西条柿も、輸送の近代化によって、すみやかに全国津々浦々に届けることができ、最近特に脚光を浴びる商品となった。自然の条件がよく、瀬戸内海沿いの丘陵にあたる内陸の谷間で、標高、気温、降水量、土壌(気候風土)の好条件に恵まれ、今日全国を風靡する産物となった。先人達のお蔭が身にしてみる。

高平の森が蓄えてくれ、徐々に流れ出る水で良質な米がとれる。三原(東町)の酒造場が栄えたのも、この米と竜王山の水であると言ひ伝えられている。

今年(平成十四年)は例年にならぬ猛暑小雨で彭祖ノ滝も枯れ、米も心配されたが最高の出来栄で、百姓冥利を満喫できた。年の瀬に餅を搗く、自分がこね女房が杵をもつ。ペタンコ、ペタンコ呼吸が合う。最高のコンビネーション。

この一番の餅を仏壇と神棚に供え、先祖に報恩感謝する。暮れゆく大晦日の夕陽にも。元旦には、裏山の寺と宮へ詣で、霊場奥の院で来光を仰ぐ、爽快な気分下山、神棚の餅を雑煮にしていただく、うまさ天下第一品、元旦から最高の気分になる。

なんとなく今年もよいことあるごとし 元旦の朝晴れて風なし 啄木 完

○長い間、「御調坂物語」をお読みいただき感謝いたします。 ○お暇な時、ご家族やお友達と、自然歴史の宝庫の御調坂散策へお出かけください。

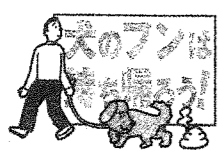


ごみのポイ捨てはダメ

わがまちをこみのない

きれいなまちに

犬のフンは 飼い主が



責任を持ってしましましょう。

金剛寺由緒

天正十年(一五八二)小早川隆景三原の荘に入城の砌り、北の鬼門除折袴として一字を建立せられたもので、永代仏飯料として田地一町五反寄進せられ、爾後浅野氏に至りても変わることなく信仰された。

当時は真言宗であったが、万治三年(一六六〇)浅野氏の帰依により、三原香積寺十三世景山寿和尚が開基となり曹洞宗に改宗された。降つて、文政元年(一八一八)香積寺二六世道高和尚が曹洞宗法地開山となり現在に至る。

二、本尊 阿弥陀如来 小早川公念持仏 真言宗当時の本尊仏 脇立 勢至菩薩

三、本尊 聖観世音菩薩 曹洞宗に改宗せられ、浅野公帰依仏を安置 脇立 観音菩薩

四、金剛寺住職世代 開山 大痴道高和尚 二世 志徹孝義大和尚 三世 祖田頭道大和尚 四世 祖田頭苗大和尚 五世 仏山大光和尚 六世 大寂忍能大和尚 七世 帰海納応大和尚 八世 実宗祖道大和尚 九世 松岳賢宗大和尚 十世 堪応良忍大和尚 十一世 謙翁得吾大和尚 十二世 慧勝禅雄大和尚 十三世 林 太宗現在

五、金剛寺の特徴 ○毛利家の家紋 玄関や瓦に毛利家の家紋が使われている。毛利家小早川家と関係があったことがわかる。

○重文級の仏像 客仏三体の来仰阿弥陀像は以前阿弥陀堂にあったもので、藤原時代中期の作という。

○最初の学校 寺内に寺子屋(番盆舎)があり、明治六年(一八七三)深で最初の小学校となった。

○見事な老松 境内には、鶴が羽根を広げたような姿の何百年の樹齢を重ねた老松がある。



客仏三体の来仰阿弥陀仏像

新修 深郷土誌より